



鷹中だより



- ◇校訓「響（ひびき）～自分の心に みんなの心に～」
- ◇教育目標「自立 持続 感動」
- ◇重点目標「主体的に学び、判断し、表現できる生徒の育成」

TEL : 87-2008・87-2104 FAX : 87-2104 メール : takachuu@educet.plala.or.jp

2学期終業式を迎えて

校長 大場 八仁

12月に入っても学級閉鎖を行うなど、毎日、感染症対応に追われていましたが、ふと気付くと、2学期の終業日となりました。先週は、学校祭の代替行事として、合唱コンクールと参観日での学年発表を実施し、これまでの成果を発揮しようと集中して臨む生徒の姿が印象に残る素晴らしい行事ができました。完全とは言えないものの生徒の達成感や満足感に近づく取組ができたと一安心しているところです。

慌ただしい年の瀬を迎えながら、新年こそは学校に関わる全ての人の目標が順調に達成できる年にしたいと願っています。保護者並びに地域の皆様の変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

困難を乗り越える力

この2学期は、コロナの影響を受けて、学校祭が延期の中止になるなど、学校は計画通りに教育活動を進めることが難しい学期でした。特に生徒には、行事を通じて自分や集団の目標達成に向け取り組み、そこから達成感や自己有用感を得て大きく成長することを願っていました。この願いが、思うように進められなかったことは残念に思っています。しかし、生徒は、その都度、現状を理解し、その状況下で自分は何をすべきかを適切に考え、行動することができていました。この「変化に柔軟に対応し困難を乗り越える力」こそが、今後のグローバル化や情報化が高度に進展し、少子高齢化やエネルギー問題などが複雑・多様に関係し合う予測困難な時代を乗り切るために求められる力と言えるでしょう。ですから、生徒たちはこの2学期の中で、求められる力を身をもって体験し、求められる力を体得する糸口が見いだせたのではないかと感じています。経験は必ず力となり、これからの生活の礎となります。この困難な2学期を過ごした生徒が、一層たくましく成長することを期待しています。

『グリット (GRIT)』をご存じですか？

グリット (GRIT) とは、アメリカの大学教授アンジェラ・リー・ダックワーク氏が提唱した『やり抜く力』または『粘る力』と定義される言葉です。ダックワーク氏によると、調査した大学でグリットを持つ学生は、退学せずにきちんと卒業していく確率が高く、社会的に成功している方たちが共通して持つ心理特性だそうです。そのため、『才能やIQ（知能指数）や学歴ではなく、個人のグリット（やり抜く力）こそが、社会的に成功を収める最も重要な要素である』というグリット理論は、近年、教育界など様々な分野で注目を集めています。そこで今回は、この『グリット』について簡単に紹介します。

グリットは、生まれ持った能力ではなく後天性のもので、努力を重ねグリットを強く意識して実践に生かすことができれば、物事を成功に導くことができると言われています。

そのグリットを構成するものには、次の4つの要素があります。

《グリットを構成する4つの要素》

- 1 Guts（度胸）：困難なことに立ち向かう
- 2 Resilience（復元力）：失敗しても諦めずに続ける
- 3 Initiative（自発性）：自分で目標を見据える
- 4 Tenacity（執念）：最後までやり遂げる

*上の4つの要素のそれぞれの頭文字をとってGRITと読んでいます。

《グリットを伸ばし、育てる2つの方法》

- 1 今より少し難しいことに挑戦する

普段できていることを続けていても、グリットを育てることにつながりません。まずは、「無理」という先入観を持たず「もしかしたらできるんじゃないか」「どうやったらできるだろうか」と、物事を前向きにとらえることが大切。また、失敗したとしてもめげずに果敢に挑戦し続けることが重要です。

- 2 成功体験を積み上げる

小さいことでよいので成功体験を積み上げ自己肯定感を高めることが重要。そうすれば、自分ならやれるという信念が持てるようになり、途中で諦めようという衝動を抑えられるようになるでしょう。

今注目されているグリット、ご理解いただけましたか？ 令和4年も残すところ1週間となりました。『グリットを伸ばす』を来年の目標にはいかがでしょうか。ぜひ家族の皆さんでお話し合ってください。



合唱コンクール

■学校祭が中止になりましたが、生徒たちはこれまで学校祭に向けて合唱・学年発表等に一生懸命取り組んできました。その成果を発表する場として12月13日(火)午後から教職員・生徒のみで合唱コンクールを開催しました。当日は感染対策として1人1人の席の間隔や合唱の際の立ち位置に配慮しながら、マスクを着用してのコンクールとさせていただきました。生徒たちにとっては限られた少ない時間での練習・マスクをつけての合唱・残念ながらクラス全員での合唱はかなわないなど多くの制約の中での開催となりましたが、コンクール終了後、3年生による学年合唱もあり、心のこもった合唱を披露してくれました。各学級の合唱曲は下記の通りです。

【最優秀賞】3年C組

1A～「大切なもの」	1B～「変わらないもの」
2A～「手紙～拝啓、十五の君へ～」	2B～「心の瞳」
3A～「青い鳥」	3B～「春に」
3C～「聞こえる」	3年生学年合唱～「ほらね、」



ご参観ありがとうございました

■12月14日(水)～16日(金)今年度第3回目の学年別参観日を行いました。今回は全学年とも中止となった学校祭で披露する予定だった合唱と学年発表をご覧いただきました。一部については、映像での視聴となってしまいましたが、生徒たちがこれまで取り組んできた成果を見ていただけたかと思います。たくさんの方にお越しいただき、ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

J A 共済交通安全ポスターコンクール入賞

■本校2年生が令和4年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクールに応募し、素晴らしい作品が多かったことから、優秀学校賞が贈られました。また、その中から2年生飛鳥馬かりんさんの作品が知事賞・金賞に輝きました。おめでとうございます。なお、飛鳥馬さんの作品は2月にCMで放映される予定です。



今後の予定

- 12月26日(月) 冬季休業中学習会(～28日)
- 29日(木) 学校閉庁日(～1/3)
- 1月 1日(日) 元日
- 5日(木) 上川南部地区対大会アイス競技
- 9日(月) 成人の日
- 11日(水) 北海道中学校対大会アイス競技
- 15日(日) 鷹栖材木の里加加大会
- 16日(月) 職員会議
- 17日(火) 3学期始業式
- 18日(水) 3年生学年末テスト
- 19日(木) 常任委員会
- 20日(金) 北海道中学校対大会アイス競技
- 23日(月) 2年生スキー授業
- 24日(火) 全校集会
- 27日(金) 新入生体験入学・保護者説明会
- 30日(月) 1年生スキー授業

学校閉庁日のお知らせ

■7月の学校だよりでもご連絡させていただきましたが、冬季休業中の12月29日(木)～1月3日(火)を閉庁日とし、学校を閉じます。緊急の連絡を取りたい場合は、役場へご連絡下さい。

鷹栖町役場 87-2111 教育委員会 87-2028